



Faculty of Law

法政アクティブリサーチ成果報告書
(2025年後期～2026年前期)



はじめに

2017年度に設置された「法政アクティブリサーチ」では、第9期生（2025年度後期～2026年度前期）もまた、多様なテーマでさまざまな団体へのヒアリング調査を行いました。本報告書はその内容を報告するものです。

「法政アクティブリサーチ」は、学生が主体となって、法制度や政治・行政の実態を調査し研究する科目です。通常の授業での座学と異なり、大学の外へ出てヒアリング調査を行うのが特徴です。具体的には、教員が決めた大テーマの枠内で受講生が具体的なテーマを設定し、ヒアリング調査先を探し、調査の日程を調整し、質問内容を考えます。調査実施後は、そのまとめと考察を行います。その過程でさまざまな問題が起こり、受講生は対応に追われたことでしょう。皆様には、報告書完成までの紆余曲折が受講生の成長を促したことに思いを馳せながら、ご一読下さい。本報告書がより味わい深く感じられるのではと思います。

報告書の完成までに、多くの方々のご協力を賜りました。お忙しい中、突然のヒアリング調査依頼に応じて下さった諸団体の皆様には、担当教員を代表して厚くお礼申し上げます。加えて、法学部教務課の皆様にもお力添えいただきました。本報告書は、ご協力下さったすべての方々のご厚意の結晶です。受講生の皆さんはそのご厚意に報いるべく、さらに研鑽を重ねていただきたいと思います。

2026年6月23日
担当教員を代表して 山田 卓平

目次

はじめに	・・・	1
平和スタディツアーを企画しよう！ 寺川クラス 1組	・・・	3
平和スタディツアーを企画しよう！ 寺川クラス 2組	・・・	35
共に生きる社会を構想する 玄クラス	・・・	59
多文化共生 山田クラス	・・・	79